

高度外国人材の採用

～世界の難民と、世界へ挑む。～

日本では人材不足等により、社内外のサービスを含め、企業活動が停滞する様々なリスクが生じ始めています。

「ITに精通した人材がおらず社内DXが進まない」「マーケティング知識のある人材がおらず販売に課題がある」

「海外展開を検討したいが、能力や経験のある人材がない」

など思い当たる節があるのではないのでしょうか。

このような経営課題に対し、サービスの拡充、社内DX化、海外展開、新規事業の創造などに向けて、高度外国人材*の採用が進んでいます。

難民という背景ステータスをもつ人材について、難民の就労・キャリアサポートを行う講師を招き、人材の可能性、採用と活躍、手続きなどについて詳しく伺います。

*高度外国人材とは

高度な専門知識や技術を持つ外国人を指します。日本政府は、経済成長や国際競争力の強化を目的に、特定の分野で優れた知識やスキルを持つ外国人を積極的に受け入れており、このような人材は、科学技術、研究、経営、専門職などの分野で活躍し、日本の経済や技術の発展に貢献することが期待されています。

講師

ウェルジー
NPO法人WELgee
理事・事業全体統括
山本 菜奈 氏



1994年横浜生まれ。小中高を米日独で過ごす。国際バカロレア(IB)資格取得後、早稲田大学に入学。留学先のカナダで、人種、ジェンダー、セクシュアリティ、階級などによる差別や抑圧が交差することによる特有の生きづらさ（インターセクシュナリティ）について学ぶ。

北海道下川町にて、産業振興と関係性人口拡大に一年間携わり、2017年に任意団体WELgeeに参画。法人設立、難民シェルター兼シェアハウスを始動するかたわら難民の「就労」を通じた社会的・法的・経済的エンパワメントを目指す就労伴走事業を立ち上げる。現在はWELgeeの事業全般の開発と運営を統括。NPO法人アルペなんみんセンターの理事も務める。逗子市在住。

開催概要

11/13(水)18:30~20:00

オンライン開催 / 参加無料

詳細はコチラ



<主な内容>

- 高度外国人材とは
- 難民人材の採用、活躍事例の紹介
- 難民人材を採用する理由
- 採用までのステップ
- 日本語、生活習慣、文化、手続きなど、素朴な質問からお答えします！

<WELgeeの支援する難民>

- 【学歴】 75%以上が大学以上（うち27.6%は大学院卒）
- 【能力】 IT、マーケター、建築技師、ジャーナリスト、獣医師、プロジェクトマネージャー、作家、観光業、教師、広報など
- 【語学】 50%以上の人材が2か国語以上
- 【出身】 主にアフリカ、中東、ヨーロッパなど



新潟IPC財団

TEL：025-226-0550